

# 沖縄タイムス・琉球新報に掲載！

第 63 回研修会（沖縄・東村）の活動が、2011 年 9 月 11 日日曜日の沖縄タイムスと、2011 年 9 月 26 日月曜日の琉球新報に掲載されました!!



本土大学の外国人留学生とうるま市立中原小学校の子どもたちが交流を深めたマングロープ植樹体験＝うるま市州崎

【うるま】本土の大学や大学院へ通う外国人留学生と小学生に、環境学習を通して交流を深めてもらう「2011年マングロープ植樹&交流体験」が8日、市州崎のマングロープテラスで行われた。留学生や市立中原小学校5年生ら130人以上が植樹に汗を流した。

同地域でマングロープの保全・再生活動に取り組むNPO法人マングロープ・エデュケーションの代表・平川節子さんが植え方を説明。班ごとにスコップで穴を掘り、マングロープを一つずつ丁寧に植え、約180株を植樹した。

## 小学生&留学生 エコな国際交流 うるまでマングロープ植樹

**沖縄タイムス** OKINAWA TIMES

2011年 9月11日 日曜日  
(平成23年) 【旧8月14日・先負】

発行所 那覇市おもろまち1丁目3番31号  
(郵便番号900-8678) 沖縄タイムス社  
私書箱 那覇中央郵便局233号 沖縄タイムス社 2011年

電話代表 (098) 860-3000  
読者センター (098) 860-3663  
HP <http://www.okinawatimes.co.jp/>

タイから東京大学大学院工学系研究科に留学しているチャオチャイシット・ウィラウィットさん(27)は「マングロープは小さい生き物を保護できることが分かっていて、日本の小学生と取り組むことができるのは素晴らしい」と満面の笑みを浮かべた。

島袋集輔君(10)と宮城優君(10)は「留学生はやさしく手伝ってくれた。みんなで植えるのは楽しかった。これから自然を守る活動をしたい」と満面に話した。

植樹後は、中原小学校で給食を食べ、琉球おもちゃ作り体験をして交流を深めた。

## 多様な自然実感 留学生がヒルギ植樹

【うるま】共立国際交流奨学金財団（東京・菊川長徳理事長）、NPO法人マングロープ・エデュケーション（うるま市・平川節子代表）は8日、同市州崎のマングロープテラスでマングロープ植樹・交流学習を開いた。

海外から東京に留学している学生12人と市立中原小学校の児童ら計約140人がヒルギを植樹した。

この会は国際交流学習を通して、地球規模での自然再生・保全意識を高めることにも、東京に留学



留学生と一緒にヒルギを植樹した中原小学校の子どもたち＝8日、うるま市州崎のマングロープテラス

している大学生が日本の本の方の多様性を知って、地方都市を見ることが狙い。留学生は5泊6日の日程で沖縄を訪れ、東村でのホームステイなどもした。

マレーシア出身の女性、ヤップ・リー・フェンさん(33)は「日本に来て子どもたちと交流したのは初めて。みんな元気で楽しかった。自分の故郷にはあまり自然がないので、貴重な体験になった」と話した。

## 琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO 第36895号

(日刊)  
2011年(平成23年)  
9月26日月曜日  
【旧8月29日・赤口】

発行所 琉球新報社  
〒900-8525 那覇市大久保5番地  
電話 098(865)5111  
©琉球新報社2011年